



# 2024年3月期 決算説明資料

2024年5月31日

株式会社エムケイシステム 証券コード：3910

<b>1</b>	<b>グループ概要</b> …………… <b>2P</b>	<b>6</b>	セキュリティ強化への取り組み……………27P
<b>2</b>	2024年3月期 業績……………6P	<b>7</b>	成長戦略……………36P
<b>3</b>	社労夢事業……………17P	<b>8</b>	2025年3月期 連結業績予想……………41P
<b>4</b>	CuBe事業……………21P	<b>9</b>	サービス概要……………44P
<b>5</b>	2024年3月期 トピックス……………23P		



- 社名 株式会社エムケイシステム
- 代表者 三宅 登
- 所在地 大阪本社  
大阪市北区中崎西2丁目4番12号 梅田センタービル30階
- 拠点 東京、名古屋、福岡、岩手県二戸市、松山
- 子会社 株式会社ビジネスネットコーポレーション（東京都港区）
- 設立 1989年2月22日
- 資本金 219,110千円



## MISSION

経営理念

### 人にやさしいシステムの提供で社会に貢献する

当社のサービス利用者だけでなく、  
その先に居る企業従業員やその家族を含めた人々にとって、  
使いやすいシステムであることはもちろん、  
社会保障や人材育成に貢献することで、社会基盤を支えます。

## VISION

経営方針

### 「人事労務領域総合サービスの提供」 業務を効率化し、付加価値創造を支援する

当社サービスによってお客様の業務を効率化し生産性を上げることはもちろん、  
企業全体そして個々の従業員が付加価値を生む支援をします。

## VALUES

行動指針



### Technology Driven

最新のテクノロジーを活かし、  
サービスを革新し続けます。



### Speed

常に当事者意識を忘れず  
スピード感をもって行動します。



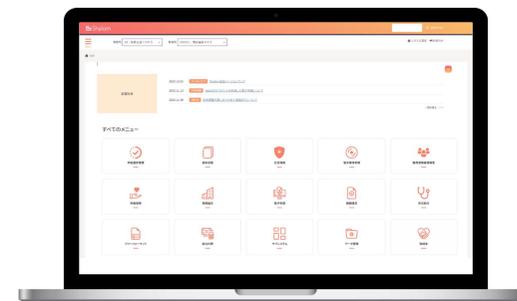
### Fairness

ステークホルダーと共に成長・発展  
するため公平公正に行動します。

## 社労夢事業とCuBe事業の2つのセグメントで構成

### 社労夢事業

- ASPサービス
  - システム構築サービス
- システムの月額利用料やサービスの初期設定費など
- システム商品販売
- 勤怠システムで利用する打刻機器や給与帳票類の物品販売など



### CuBe事業

- 受託開発型パターンメイド
  - クラウド
- 個社ごとのカスタマイズ費用や保守料など



1	グループ概要……………2P	6	セキュリティ強化への取り組み……………27P
2	<b>2024年3月期 業績……………6P</b>	7	成長戦略……………36P
3	社労夢事業……………17P	8	2025年3月期 連結業績予想……………41P
4	CuBe事業……………21P	9	サービス概要……………44P
5	2024年3月期 トピックス……………23P		



- 23年6月5日に発生したランサムウェア事案の影響を受け、売上高は前期比 7.9%減の2,639百万円
- 売上の減少やIDC経費（※）の増加を受けて、売上総利益は前期比 36.4%減の858百万円  
※主にライセンス費用及びインターネットデータセンターの維持管理にかかる費用
- 上記を受け、営業損失を348百万円計上
- 社労夢事業のストック収益は、6月及び7月一部請求停止の影響などにより前期比11.2%減の1,800百万円
- CuBe事業の受注残高はパターンメイド及びGooooN（人事評価システム）の伸長により、前期比8.0%増の606百万円
- 第4四半期会計期間（24年1月～3月）の業績は回復基調となり、前年同期比で増収を達成し、営業黒字に転じる

## 業績のサマリー（グループ）

売上高は、ランサムウェア事案の影響により前期比7.9%減の2,639百万円、  
営業利益は、同様の理由により348百万円の赤字

**第4四半期会計期間は黒字に転換（13ページ参照）**

	2022年3月期 (前々期)	2023年3月期 (前期)	2024年3月期 (当期)	前期比
売上高	2,742	2,867	<b>2,639</b>	△7.9%
売上総利益	1,274	1,349	<b>858</b>	△36.4%
売上総利益率	46.5%	47.1%	<b>32.5%</b>	△14.6pt
営業利益	145	219	△ <b>348</b>	-
営業利益率	5.3%	7.7%	-	-
親会社株主に帰属する 当期純利益	91	145	△ <b>668</b>	-
1株当たりの 当期純利益(円)	16.84	26.82	△ <b>123.17</b>	-

単位：百万円

## 貸借対照表（グループ）

インターネットデータセンターの撤退などにより、固定資産が減少  
 銀行からの資金調達により固定負債が増加  
 当期損失の影響により、自己資本比率が31.6%に低下

	2021年3月期	2022年3月期 (前々期末)	2023年3月期 (前期末)	2024年3月期 (当期末)
流動資産合計	1,172	1,056	1,232	<b>1,437</b>
売掛金	467	475	507	<b>564</b>
固定資産合計	1,069	1,174	1,327	<b>1,120</b>
流動負債合計	586	751	831	<b>1,010</b>
前受金	42	86	111	<b>88</b>
固定負債合計	252	55	201	<b>731</b>
純資産合計	1,402	1,424	1,527	<b>816</b>

単位：百万円

## 税金等調整前当期純損失の計上により、営業キャッシュ・フローがマイナスとなり、銀行借入による資金調達を実施

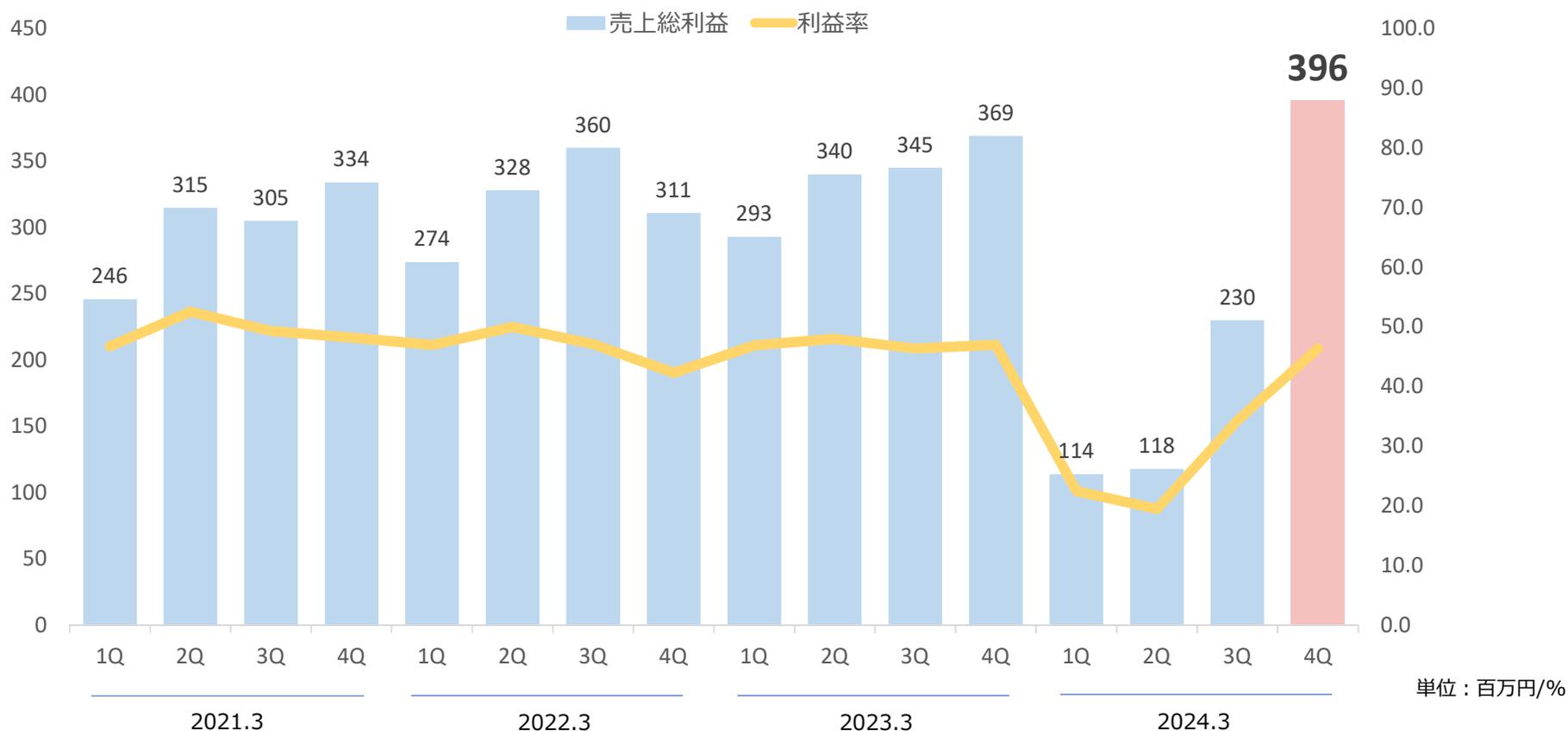
	2021年3月期	2022年3月期 (前々期)	2023年3月期 (前期)	2024年3月期 (当期)
営業キャッシュ・フロー	340	493	617	△ <b>316</b>
投資キャッシュ・フロー	△381	△472	△557	△ <b>353</b>
財務キャッシュ・フロー	△64	△177	88	<b>772</b>
現金及び現金同等物の増減額	△105	△156	148	<b>102</b>
現金及び現金同等物の 期末残高	617	461	609	<b>711</b>

単位：百万円

全社の売上高はランサムウェア事案により、前期比7.9%の減少  
しかしながら4Qに回復し、前年同四半期を上回る



売上の減少及びIDC経費の増加により、売上総利益・売上総利益率ともに減少  
 4Qの売上高回復を受け、売上総利益・売上総利益率ともに前期水準まで回復



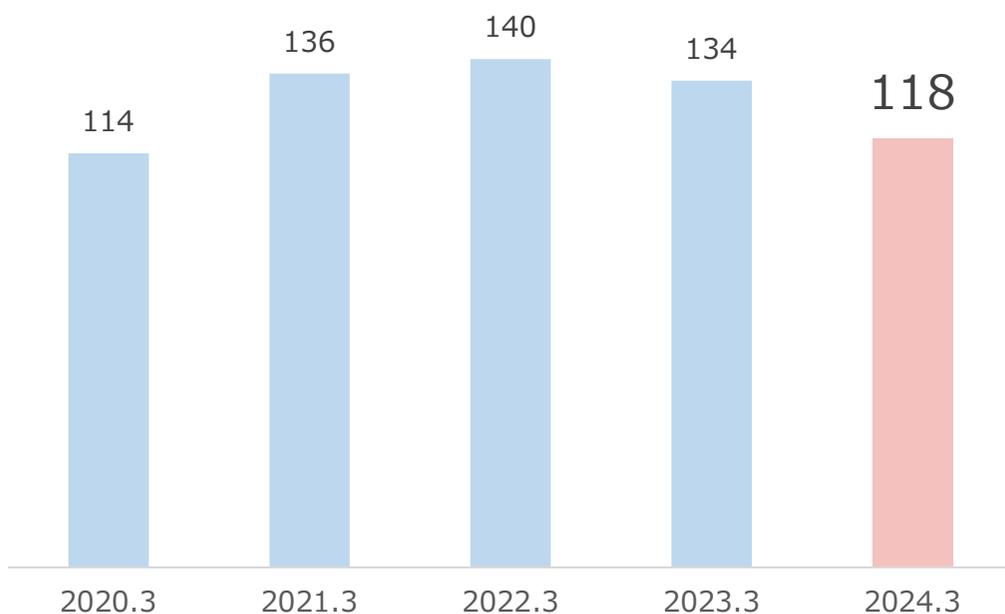
ランサム感染事故の影響により1Q～3Qは営業赤字となったが、4Qより回復傾向  
IDC経費等の費用増加が今後の課題



単位：百万円

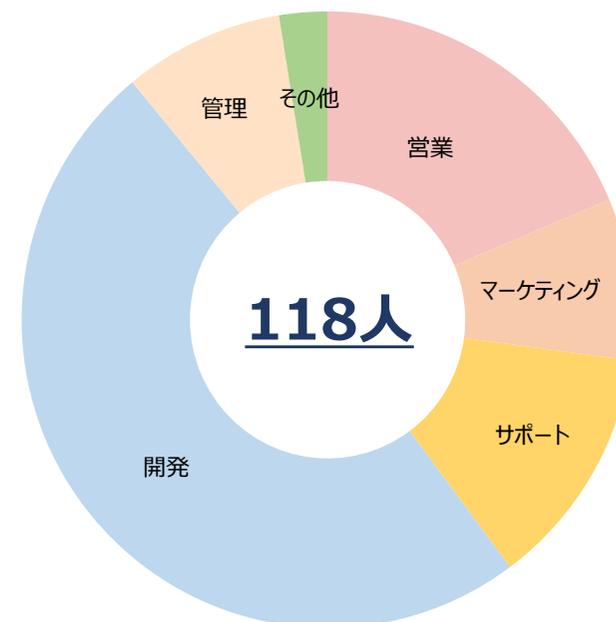
新卒採用を継続的に実施するものの、中途退職者発生により従業員数は減少  
開発人員及びサポート人員の採用及び育成が主要課題

### 従業員数の推移



単位：人

### 従業員の構成



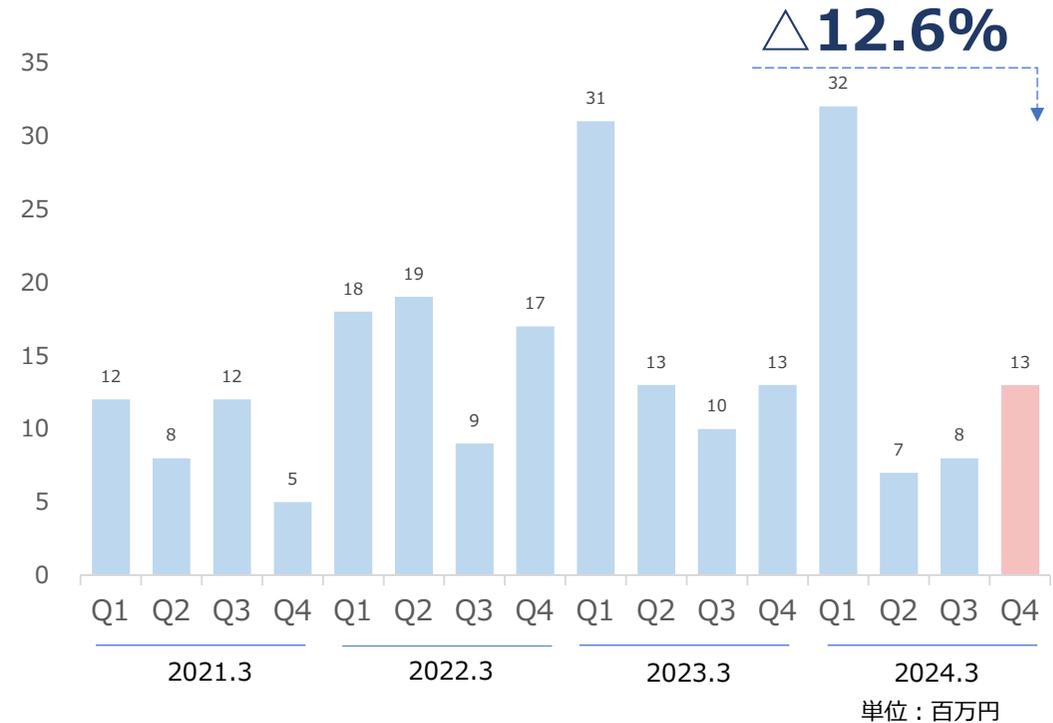
# 人件費・販促費の推移（グループ）

人員減による人件費の減少 → 24年4月よりベースアップ実施  
 ランサムウェア事案対応のため、プロモーション活動を一時的に抑制  
 → 24年4月より通常のプロモーション活動を順次再開

人件費・労務費



販促費



単位：百万円



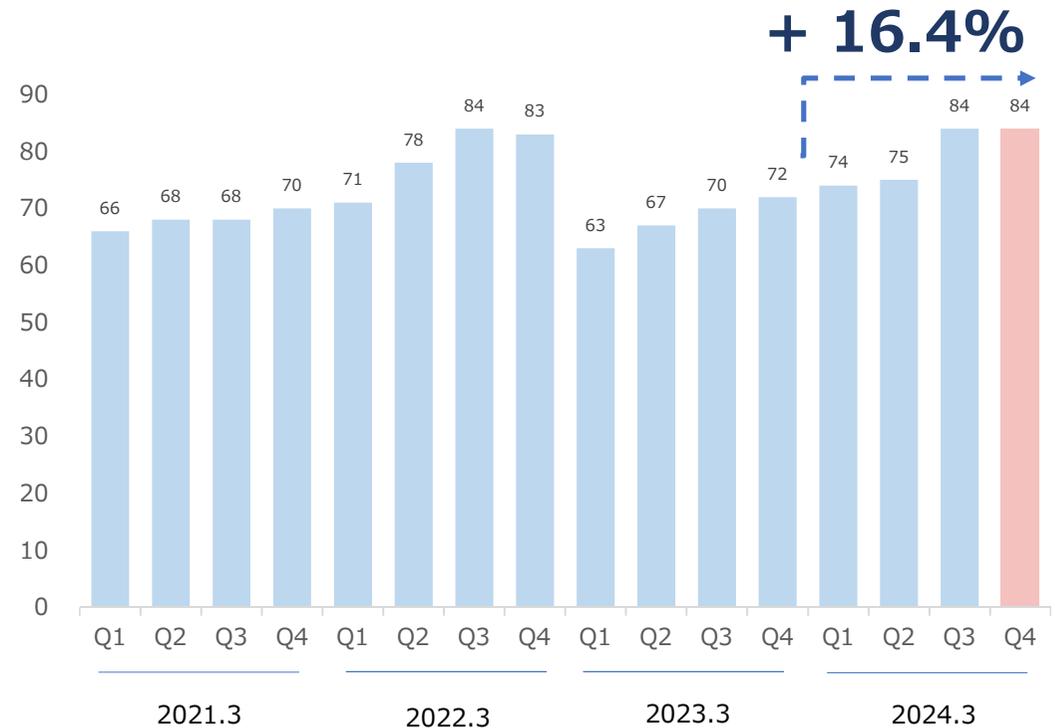
# IDC経費・ソフトウェア償却費の推移（グループ）

**IDC経費はセキュリティ強化やクラウドサーバーの導入により、大幅に増加  
ソフトウェア償却費は開発投資の継続により増加**

IDC経費



ソフトウェア償却費



単位：百万円



- |   |                        |   |                         |
|---|------------------------|---|-------------------------|
| 1 | グループ概要……………2P          | 6 | セキュリティ強化への取り組み……………27P  |
| 2 | 2024年3月期 業績……………6P     | 7 | 成長戦略……………36P            |
| 3 | <b>社労夢事業……………17P</b>   | 8 | 2025年3月期 連結業績予想……………41P |
| 4 | CuBe事業……………21P         | 9 | サービス概要……………44P          |
| 5 | 2024年3月期 トピックス……………23P |   |                         |



● 導入数\*1

**3,180**

社

● 発行ID数\*1

**12,029**

ID

● 登録企業数\*1

**101**

万社

● 登録従業員数\*1

**2,458**

万人

● ARPU\*2

**53.1**

千円

● ARPA\*3

**14.0**

千円

● DAU\*4

**19,273**

ID

\*1:Shalomシリーズの導入数/発行ID数/登録企業数/登録従業員数、2024年3月末時点

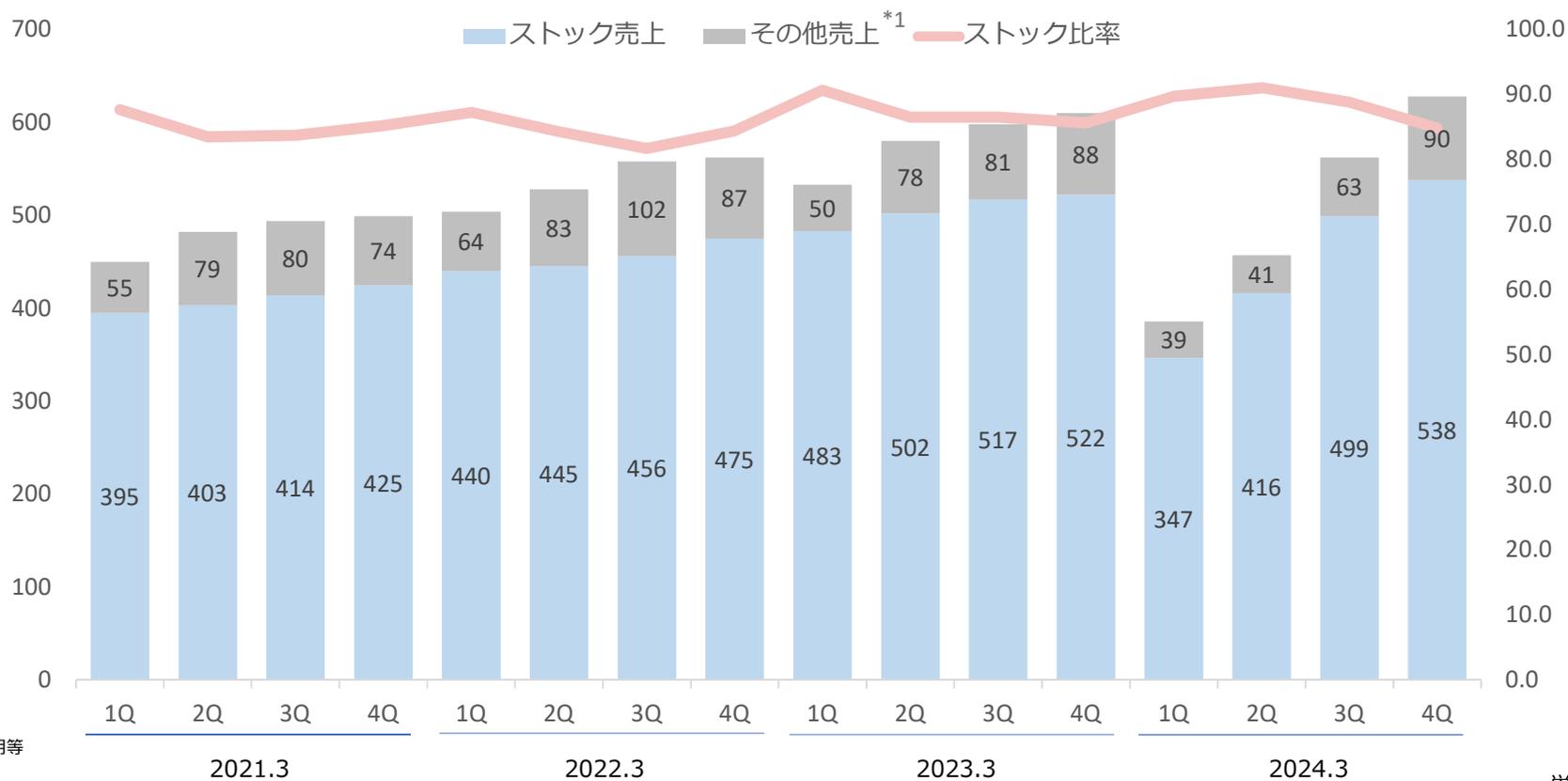
\*2:Shalomシリーズご契約数あたりの平均単価 (Average Revenue Per User)、2024年3月末時点

\*3:Shalomシリーズ1アカウントあたりの平均単価 (Average Revenue Per Account)、2024年3月末時点

\*4:1日あたりのShalomサービス利用者数 (Daily Active User) の最大値 (ネットde賃金のIDを含む)



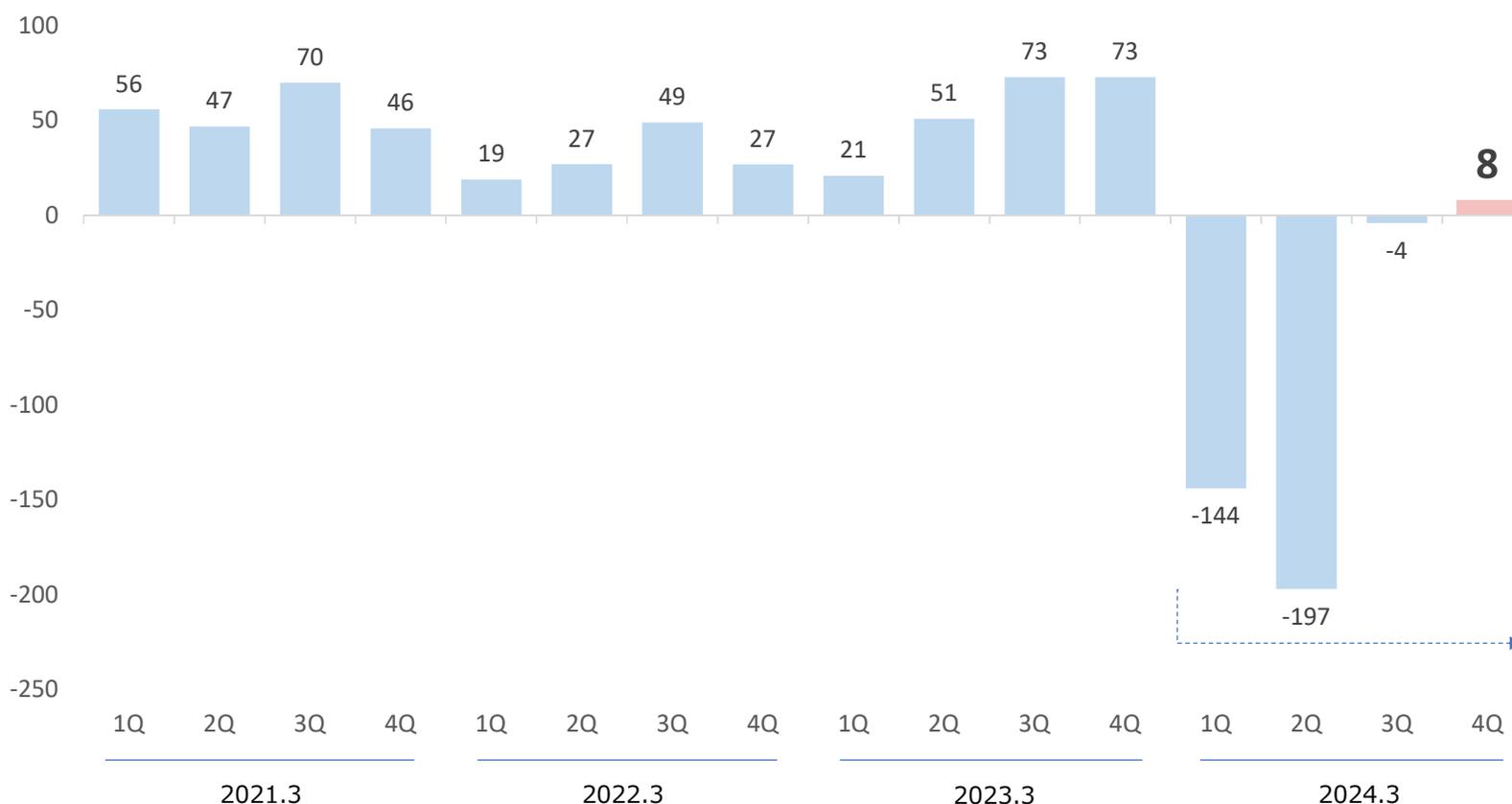
## ランサムウェア事案に伴うサービス停止・売上低下から、3Q以降に回復が始まり、4Qは前期水準を上回る



\*1:初期費用等

単位：百万円/%

ランサムウェア事案により1Q～3Qは営業赤字計上となるが  
3Q以降の売上高回復を受けて、4Qは僅かながらも営業黒字に転換



単位：百万円

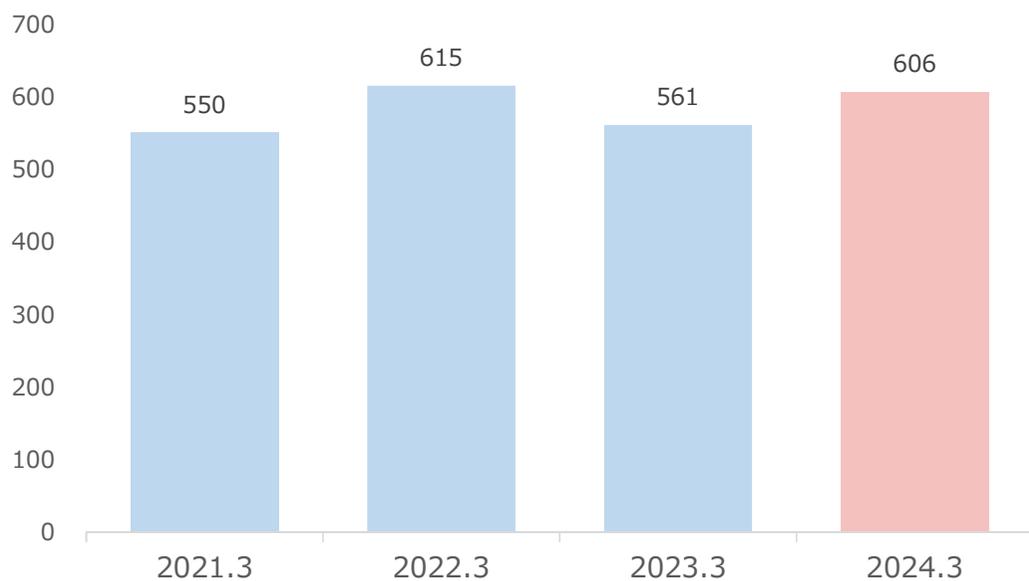


- |   |                        |   |                         |
|---|------------------------|---|-------------------------|
| 1 | グループ概要……………2P          | 6 | セキュリティ強化への取り組み……………27P  |
| 2 | 2024年3月期 業績……………6P     | 7 | 成長戦略……………36P            |
| 3 | 社労夢事業……………17P          | 8 | 2025年3月期 連結業績予想……………41P |
| 4 | <b>CuBe事業……………21P</b>  | 9 | サービス概要……………44P          |
| 5 | 2024年3月期 トピックス……………23P |   |                         |

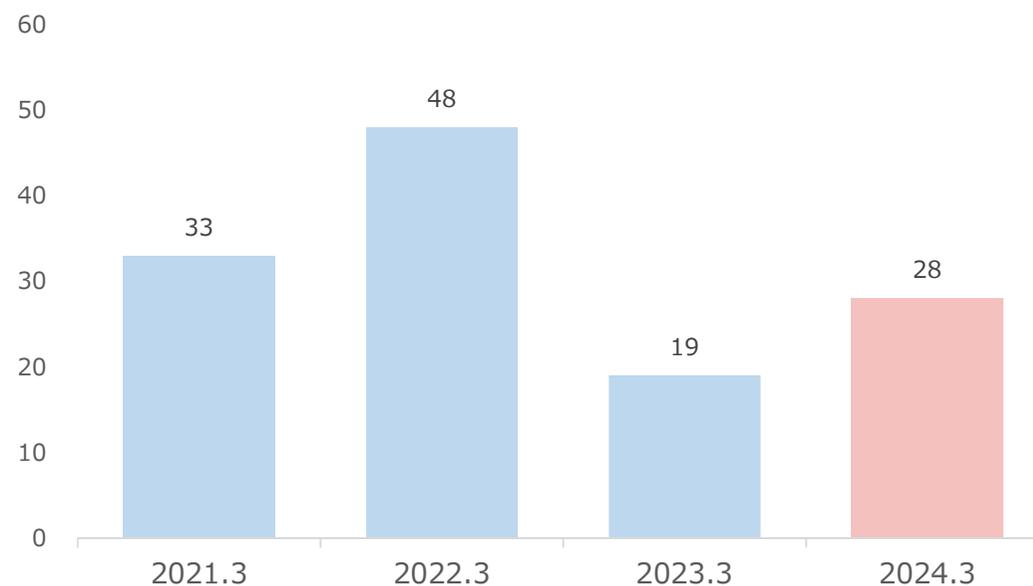


## 受託開発型パターンメイドが伸長し、前期比で増収増益を達成

売上高



営業利益



単位：百万円



1	グループ概要……………2P	6	セキュリティ強化への取り組み……………27P
2	2024年3月期 業績……………6P	7	成長戦略……………36P
3	社労夢事業……………17P	8	2025年3月期 連結業績予想……………41P
4	CuBe事業……………21P	9	サービス概要……………44P
<b>5</b>	<b>2024年3月期 トピックス……………23P</b>		



## 「社労夢 (Shalom)V5.0」の次期バージョンとなるシステム 「社労夢FOREVER」リリース間近

“より直感的に効率よく”を極めた「社労夢FOREVER」

「かんたん・効率良く・セキュリティ向上」をテーマに、全国の社労士事務所にご利用いただいている社労夢V5.0が大きく生まれ変わります  
完全WEB対応となり、社会保険・労働保険の複雑な事務手続きや給与計算業務を「いかに効率よく」、そして「直感的に操作ができるか」を最大のテーマとし、UIデザイナー監修のもとに製品デザインを大幅に刷新いたします  
リリース後も継続して、クラウド技術のトレンドを常に追跡し、ニーズに合わせた新しい機能やサービスを展開いたします

### 社労夢FOREVERの3つの特徴

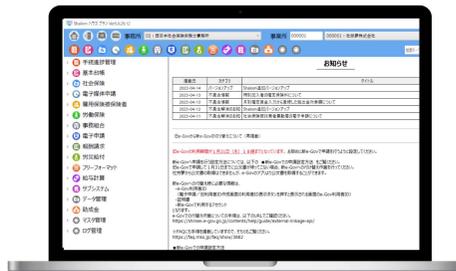
**特徴1** 迷わない・わかりやすい・直感的な操作

**特徴2** ファイルアップロード・キーボード操作で業務効率大幅にUP

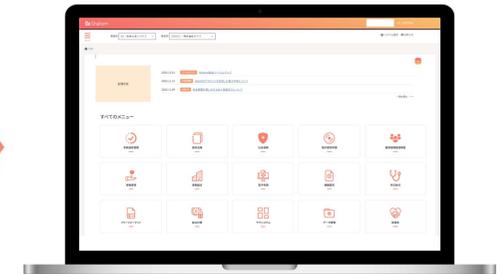
**特徴3** 最新技術の運用でセキュリティレベルを大幅に向上

\*:画面は開発中のものです

社労夢V5 / メニュー画面



社労夢 / メニュー画面

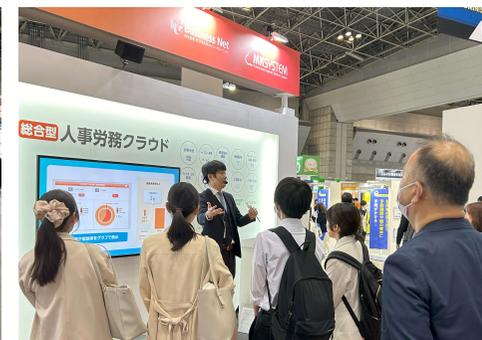


## 大規模展示会「HR EXPO 2024」へ出展

今年も「HR EXPO春」に、社労夢Company Editionを中心とした各製品をグループ会社 ビジネスネットコーポレーションと出展しました

「社労夢FOREVER」をイメージできるオレンジをポイントにしたブースはサービス内容が一目でわかるように工夫をし、販売士によるセミナー、導入事例のグラフィックなど、ご好評いただきました

### ＼ HR EXPO 2024の様子 ＼



### ＼ 導入事例のグラフィック ＼



## 定額減税制度 対応サポート

令和6年から始まる定額減税について社労夢/eNEN/DirectHRでどのように対応するのか、開発担当者からご紹介する説明会を実施しました

当日説明会では639名の申し込みがあり、ユーザー様を中心に非ユーザー様を含めて多くの方に視聴いただきました

## 各種製品販促セミナーの実施

場所を選ばず、全国から参加できるオンラインセミナーを定期的の実施しました  
法令改正に伴うシステムの変更点を説明するセミナーが好評でした

online seminar

社労夢 FOREVER リリース直前案内 と

社労夢の 定額減税対応 の解説

社労夢ユーザー講演 社労夢にもどった理由  
～八王子市と連携した DX 推進実現のために～

4月18日(木) 13:30~16:10

社会保険労務士法人 山本労務 山本 法史 様

お得なキャンペーンのご案内も

社労夢ライトプラン・社労夢ベーシックプラン 限定

DX (Web 給与明細・勤怠システム) 活用セミナー

5月28日(火) 14:00~15:00

実務担当者歓迎!

Online Seminar

社労夢・給与システムを使った 定額減税操作説明

2024.5.30(木) 15:30~16:15

顧問先で簡単に導入できる

人事管理・評価システム 「GooooN社労夢連携版」

社労士事務所に解説!

2024.6.18(火) 14:00~15:00

社労夢連携版 GooooN

online seminar

- 1 グループ概要……………2P
- 2 2024年3月期 業績……………6P
- 3 社労夢事業……………17P
- 4 CuBe事業……………21P
- 5 2024年3月期 トピックス……………23P
- 6 セキュリティ強化への取り組み……………27P**
- 7 成長戦略……………36P
- 8 2025年3月期 連結業績予想……………41P
- 9 サービス概要……………44P



## CIS Control Version 8

米国CIS（Center for Internet Security）が定義するCIS Controls（V8）をベースに方針を策定

Control 01. 組織の資産のインベントリと管理

Control 02. ソフトウェア資産のインベントリと管理

Control 03. データ保護

Control 04. 組織の資産とソフトウェアの安全な構成

Control 05. アカウント管理

Control 06. アクセス制御管理

Control 07. 継続的な脆弱性管理

Control 08. 監査ログ管理

Control 09. 電子メールとWebブラウザの保護

Control 10. マルウェアの防御

Control 11. データ復旧

Control 12. ネットワークインフラストラクチャ管理

Control 13. ネットワークの監視と防御

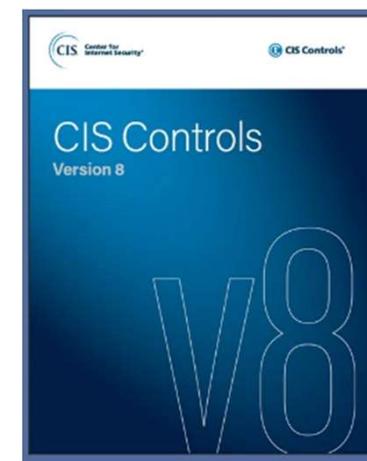
Control 14. セキュリティ意識向上とスキルのトレーニング

Control 15. サービスプロバイダーの管理

Control 16. アプリケーションソフトウェアセキュリティ

Control 17. インシデントレスポンスと管理

Control 18. ペネトレーションテスト



## 当社が実施した主なセキュリティ対策

＼ 全項目 実施完了 ＼

No	対策内容	詳細
1	ネットワークセキュリティ対策の強化	AWSのセキュリティ機能をフル活用 + 多要素認証の追加
2	エンドポイントセキュリティ対策強化	ウィルス対策ソフト + ふるまい検知EDR (SOC)
3	OS及びソフトウェアの更新管理の徹底	自動化、省力化による Update適用期間の縮小
4	ペネトレーションテスト（脆弱性検査等）の定期的な実施	新規リリース時&年2回の定期実施
5	リスクアセスメント、情報セキュリティ監査の定期的な実施	テーマごとに毎月実施
6	情報セキュリティの運用体制見直し（情報セキュリティ専門家活用）	外部専門家とのアドバイザリー契約
7	情報セキュリティインシデントに対する体制整備（CSIRT構築運用）	分散型CSIRT （インシデント発生時のみ活性化）
8	従業員に対するセキュリティ教育（定期的な啓発活動）	役割別、階層別教育内容への転換
9	事業継続計画（IT-BCP）の見直し	AWS基盤に応じた計画の立案・実行へ



## AWSサービスの各種セキュリティをフル活用



AWS WAF

### Web Application Firewall

従来のファイアウォールやIDS/IPSで防ぐことが出来ない攻撃からwebアプリケーションを防御する。



Amazon GuardDuty

### GuardDuty

処理状況をモニタリングして悪意のあるアクティビティがないか確認、セキュリティ検出結果を提供する脅威検出サービス。潜在的なセキュリティ脅威(バックドア、ポートスキャン、マルウェア)を検知。



### Certificate Manager (ACM)

AWSで使用するパブリックおよびプライベート SSL/TLS 証明書のプロビジョニング、管理、展開。ACMにより、SSL/TLS 証明書のアップロード、更新等の面倒なプロセスを手動で行う必要がなくなる。



AWS IAM

### Identity and Access Management

「認証」と「認可」の設定を行うサービス。「認証」「認可」を正しく設定することで、AWSの利用者や、AWSのサービスがアクセスできる範囲を制御。



Amazon Detective

### Detective

セキュリティに関する検出結果や疑わしいアクティビティの根本原因を分析、調査、および迅速に特定。Detective は、AWS リソースからログデータを自動的に収集し、機械学習、統計分析、グラフ理論を使用して、セキュリティ調査を迅速かつ効率的に行う。



AWS Config

### Config

AWSアカウントにあるAWSリソースの設定を評価。監査、審査出来るサービス。AWSリソースの設定ミスを検知。



Amazon CloudWatch

### CloudWatch

アプリケーションを監視し、パフォーマンスの変化に対応し、リソースの使用を最適化し、運用状況を管理。仮想サーバーのCPU使用率、Diskの読み書き回数、インターフェースの通信量など、仮想サーバーの代表的な監視項目は予め用意されている。



AWS System Manager

### System Manager

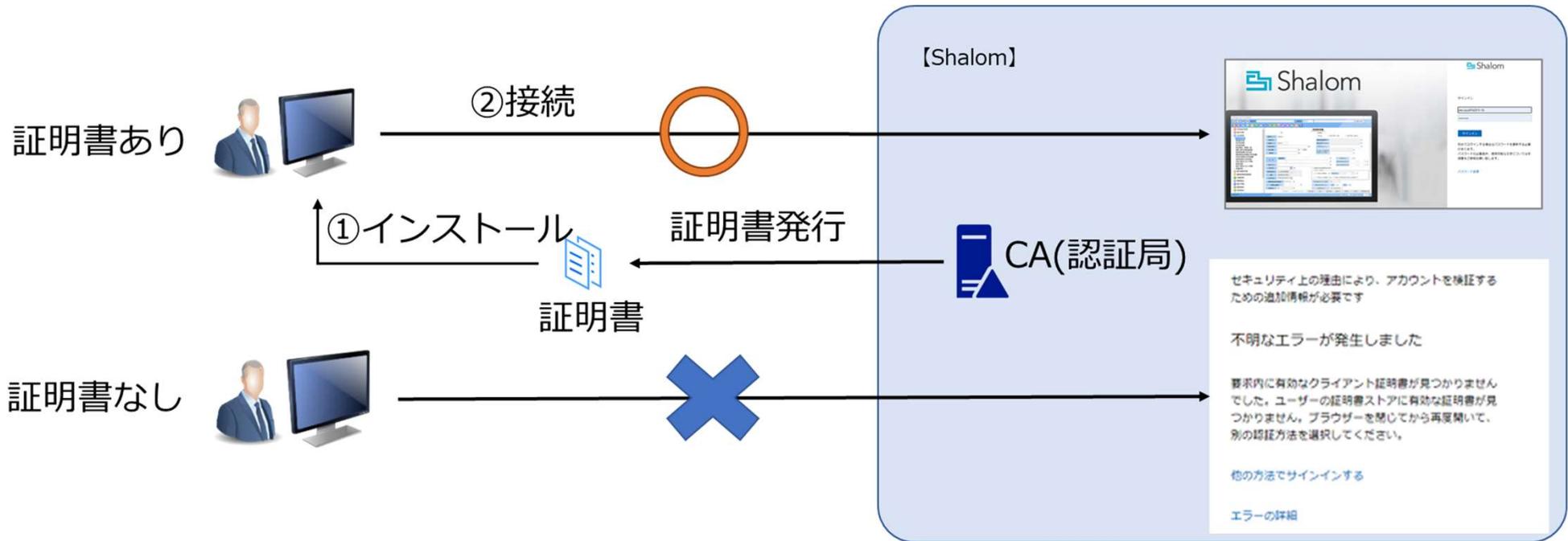
環境内のリソースをセキュアかつ効率よく運用するための管理ソリューション



## CA認証による多要素認証

あらかじめ社労夢に接続する端末に証明書を配布し、その証明書をインストールしている端末のみが接続可能に

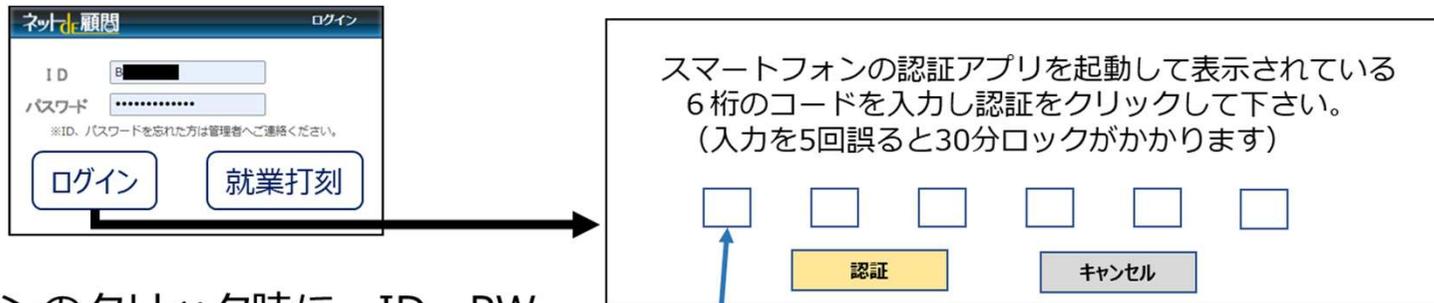
### イメージ例



## 仮想デバイス認証によるWEB化システムの2要素認証

スマートフォン上で6桁の乱数を発生し、WEBシステムログイン時に確認されるダイアログに発行される6桁の数字を入力することで、接続元の正当性を検証

### イメージ例



「ログイン」ボタンのクリック時に、ID・PWが**正しかった場合**は、仮想デバイス認証の入力画面が表示される。  
(ID・PWに誤りがある場合は従来通りのメッセージ)



アプリを起動して、表示されている認証コードを入力



# EDR (Endpoint Detection and Response)

## EDRの導入

### EDRとは

ユーザーが利用するパソコンやサーバ（エンドポイント）における不審な挙動を検知し、迅速な対応を支援するセキュリティソリューション →パターンマッチング方式で対応出来ない未知の脅威に対応

	EDR	アンチウイルス（継続して利用）
目的	● <b>事後対策</b> マルウェアに感染した後の被害を最小化する	● <b>事前対策</b> マルウェアに感染しないようにする
仕組み	● <b>エンドポイントの監視</b> エンドポイントにある各デバイスにエージェントを組み込み、エージェントから吸い上げた情報を常時監視。	● <b>パターンマッチング方式による検出</b> マルウェアに見られるデータのパターンをウイルス定義ファイルに登録し、コンピュータ上のファイルに同様のデータパターンがないか、コンピュータをスキャンして調べる。
強み（特長）	ウイルス定義ファイルが不要。検知するのは異常や不審な挙動であるため、 <b>未知の脅威であっても対応</b> できる。	ウイルス定義ファイルに登録済みの既知の脅威は、ほぼ確実に検出できる。



## ペネトレーションテストの実施

### ペネトレーションテストとは

ネットワークに接続されているコンピュータシステムに対し、実際に既知の技術を用いて侵入を試みることでシステムに脆弱性がないかどうかテストする手法  
侵入実験または侵入テストともいわれる

### 今後の実施方針

**【目的】** 定期的にシステムに対して疑似攻撃を仕掛けることにより、  
1. 攻撃があったことを検知できているかどうかを確認する  
2. 未対応の脆弱性の洗い出しを行う

**【実施頻度】** 年2回  
外部試験 1回 / 内部試験 1回

### 【実施内容】

#### ①外部試験

外部からの攻撃による試験  
ブルートフォース  
DDOS  
OWASP など

#### ②内部試験

システム内部からの攻撃による試験  
パスワードクラッキング  
ルートキットの実行  
コード実行 など

**【実施時期】** 長期休暇等でアクセス数が少ない時  
(8月お盆休み/年未年始休暇)



## セキュリティ運用体制の見直し

### 専任化

#### デジタルアーキテクチャデザイン部 新設

- ・製品企画部インフラ担当を独立部門に昇格、増員
- ・外部より、セキュリティ専門家を部門長として採用
- ・セキュリティ専門企業とコンサル契約

### リソース 増員

#### CSIRT体制の強化

- ・社内規程制定 社長直下の組織化
- ・平常時と緊急時のCSIRT体制、役割の明文化

### 専門性 強化

#### セキュリティプロジェクトMTGの定例化

- ・社内主要部門責任者+デジタルアーキテクチャデザイン部のMTGを定例化
- ・外部セキュリティ専門家の参加
- ・CIS COTROL V8対応の進捗と各種セキュリティ施策の進捗を確認
- ・AWS社、iret社との定期、非定期MTG

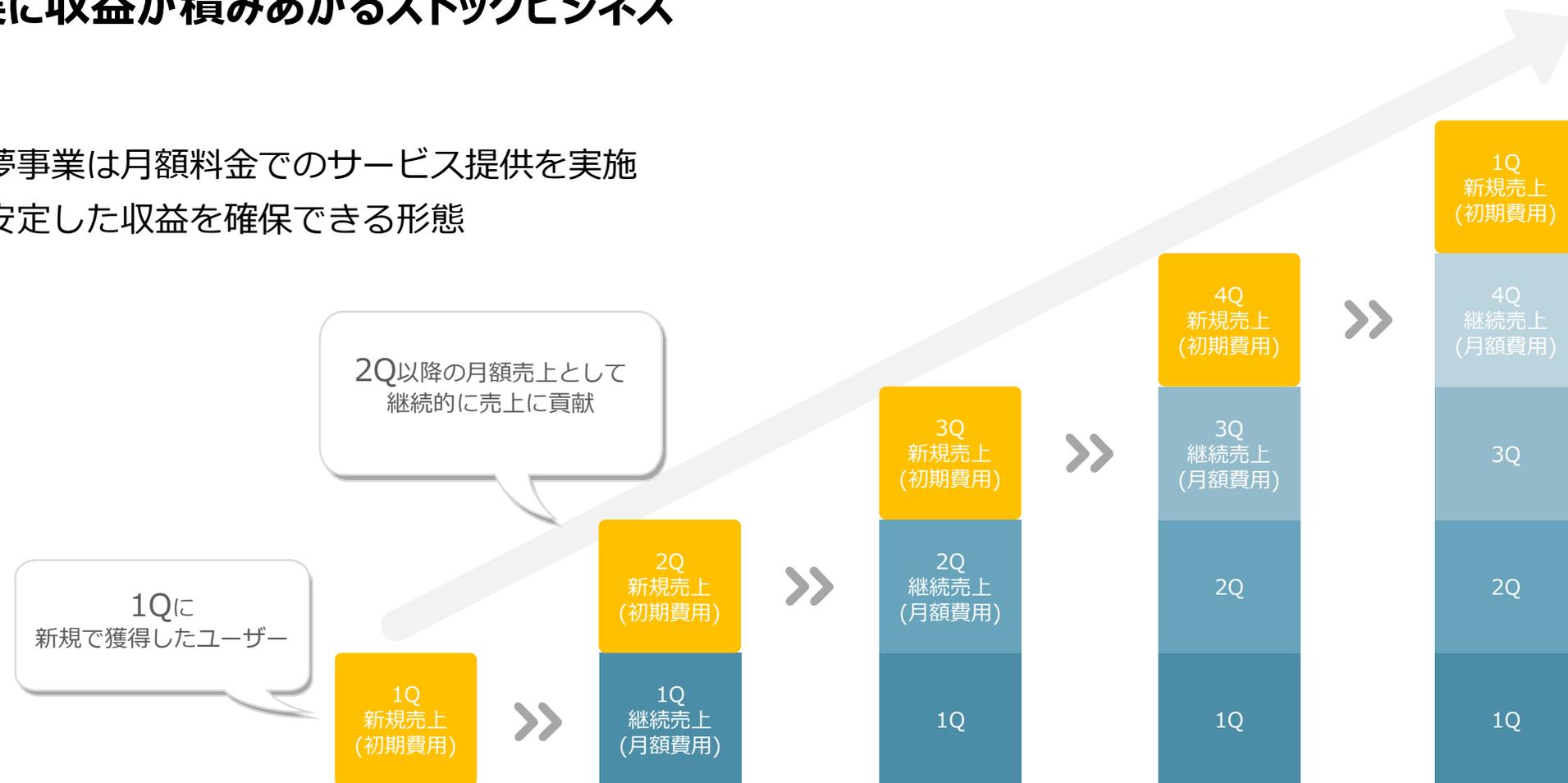


1	グループ概要……………2P	6	セキュリティ強化への取り組み……………27P
2	2024年3月期 業績……………6P	7	<b>成長戦略 ……36P</b>
3	社労夢事業 ……17P	8	2025年3月期 連結業績予想……………41P
4	CuBe事業 ……21P	9	サービス概要 ……44P
5	2024年3月期 トピックス……………23P		

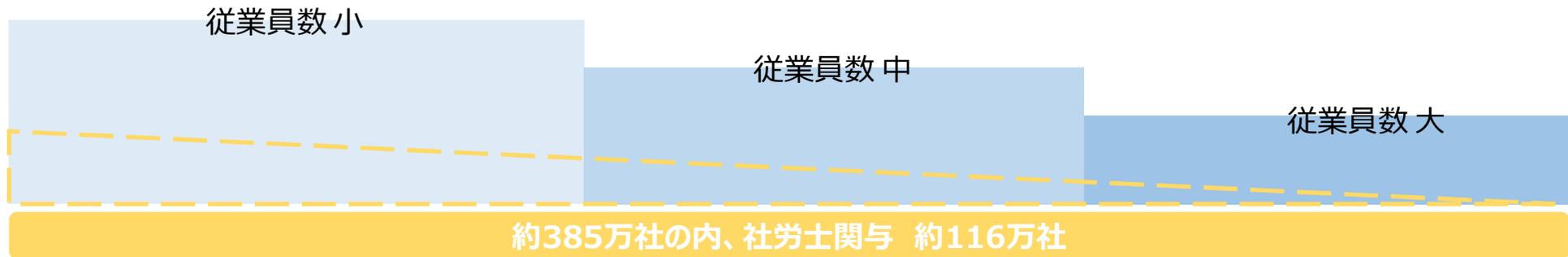


## 確実に収益が積みあがるストックビジネス

社労夢事業は月額料金でのサービス提供を実施  
毎月安定した収益を確保できる形態



## 社労士関与企業、未関与企業すべての企業がターゲット Shalomシリーズ連携製品の導入によりクロスセルの促進を目指す



主に 社労士事務所・労働保険事務組合 向け



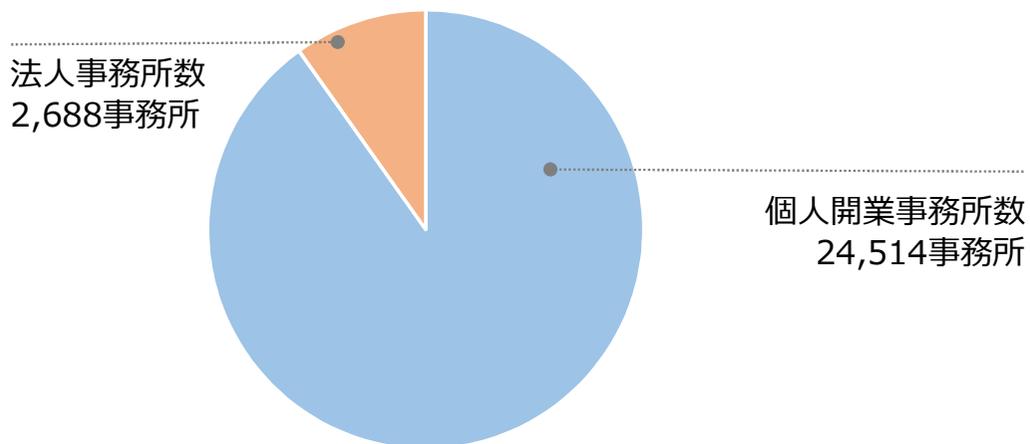
主に 一般法人 向け



全ユーザー対象



## 社労士市場



	2024年3月末
導入事務所数 (※) 2	2,404事務所
2023年3月末より	△332事務所
開業事務所に占めるシェア	8.8%
登録顧問先数	101万事業所

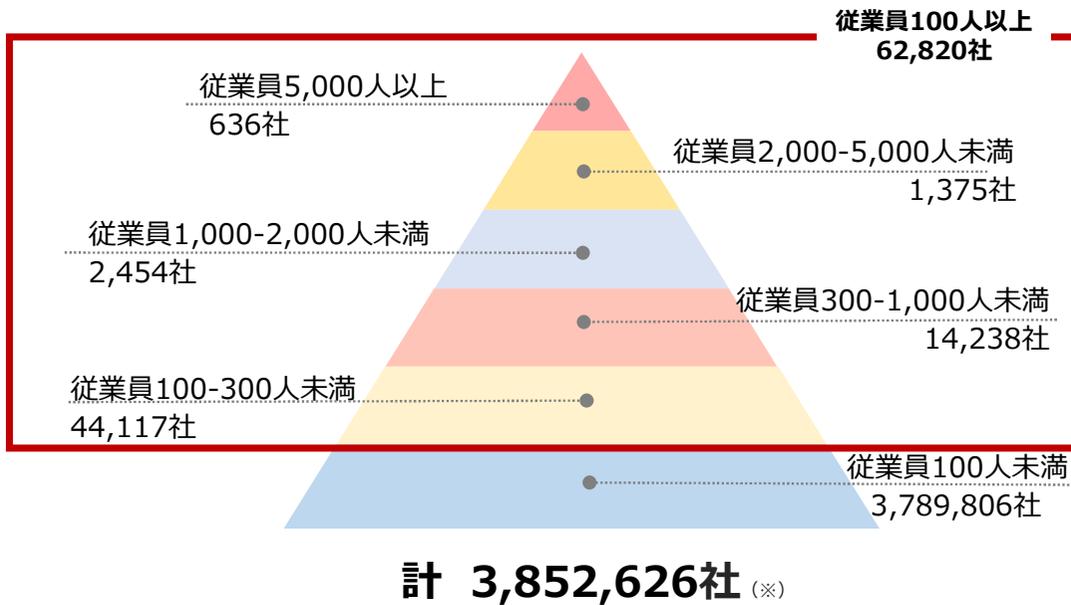
- 登録顧問先企業数は、全企業の26.2%を占める社労士関与ベースでは87.1%
- 顧問先企業への提案製品の強化や連携サービスの開発をすすめる

※ 1 社会保険労務士事務所数は、全国社会保険労務士会「令和4年度事業報告書」を元に当社にて集計

※ 2 ベーシックプラン、ハウスプラン、ライトプランの導入数



## 一般法人市場



2024年3月末	
社労夢事業での導入数	108社
CuBe事業での導入数	118社

- 大手企業等、依然として大きな市場が存在  
Shalomシリーズだけでなく、年末調整システム  
など利用企業数は順調に増加
- チューニングサポートとBPO対応強化

※ 総務省・経済産業省「平成28年経済センサス-活動調査（企業等に関する集計 産業横断的集計）」を元に当社にて集計



1	グループ概要……………2P	6	セキュリティ強化への取り組み……………27P
2	2024年3月期 業績……………6P	7	成長戦略……………36P
3	社労夢事業……………17P	<b>8</b>	<b>2025年3月期 連結業績予想……………41P</b>
4	CuBe事業……………21P	9	サービス概要……………44P
5	2024年3月期 トピックス……………23P		

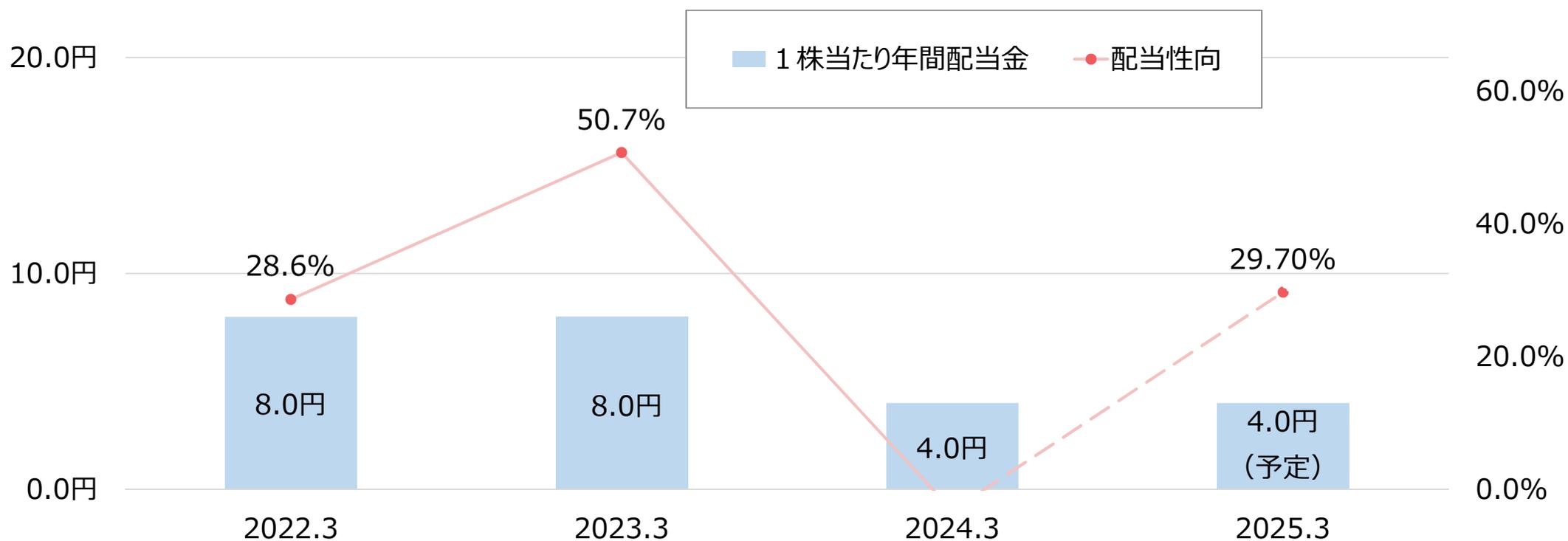


24年3月期のランサムウェア事案影響による減収減益から回復し  
新サービス投入等により、クラウドサービス収益の拡大を目指す

	2024年3月期 通期実績	2025年3月期 通期予想	前期比
売上高	2,639	3,240	+22.8%
売上総利益	858	1,516	+76.7%
売上総利益率	32.5%	46.8%	+14.3pt
営業利益	△348	107	-
営業利益率	-	3.3%	-
親会社株主に帰属する当期純利益	△668	73	-
1株当たりの当期純利益(円)	△123.17	13.45	-

単位：百万円

**基本方針は、「株主の皆さまへの安定的な利益還元を重視し、配当を実施」**  
**2024年3月期は赤字であったものの、基本方針に基づき配当を実施**



単位：百万円



1	グループ概要……………2P	6	セキュリティ強化への取り組み……………27P
2	2024年3月期 業績……………6P	7	成長戦略……………36P
3	社労夢事業……………17P	8	2025年3月期 連結業績予想……………41P
4	CuBe事業……………21P	9	<b>サービス概要……………44P</b>
5	2024年3月期 トピックス……………23P		



## Shalom

社会保険労務士事務所向けシステム  
社労士事務所の独占業務である1・2号業務に対応するシステム

### 社会保険労務士の業務

#### 1号業務

行政機関に提出する届出書の作成や  
当事者の代理人業務

#### 2号業務

労働社会保険関係法令に基づく帳簿書類  
を作成する業務

#### 3号業務

労務管理や社会保険に関する相談や  
指導をすること（コンサルティング業務）



#### 顧問先企業

A社担当者



B社担当者



C社担当者



#### 社労士事務所



#### 行政機関



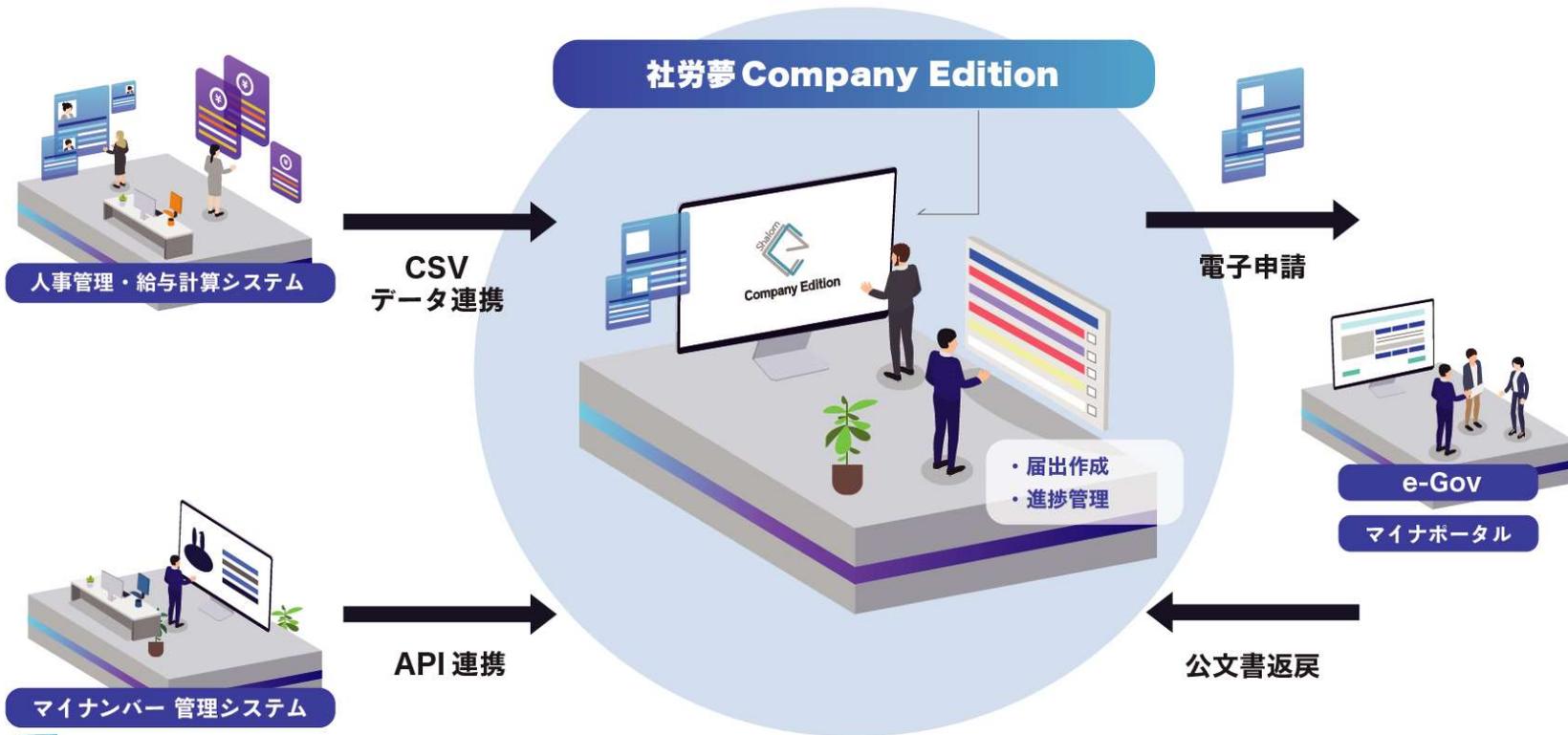
ハローワーク 年金事務所  
協会けんぽ 労働基準監督署  
健康保険組合





## Company Edition

一般法人向けシステム、大手企業の電子申請義務化に完全対応  
雇用保険や社会保険の申請手続の「内製化」を支援し、業務負担を劇的に軽減します。



\* MYNABOX CL

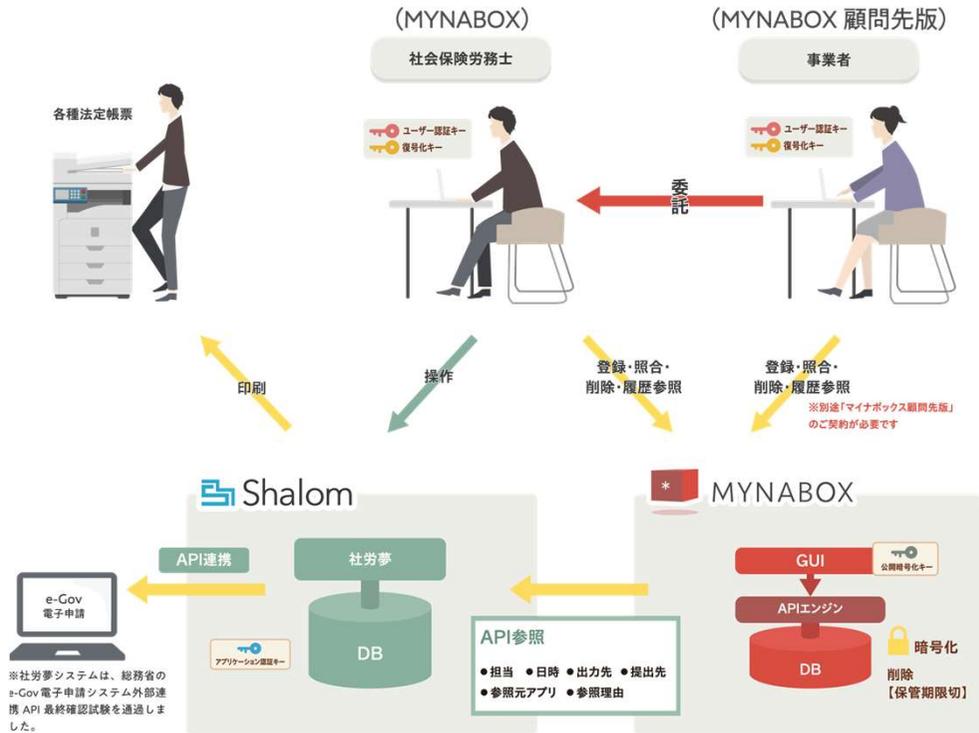
※社労夢シリーズのマイナンバー管理システム  
※他社製品との連携実績あり【別途要相談】



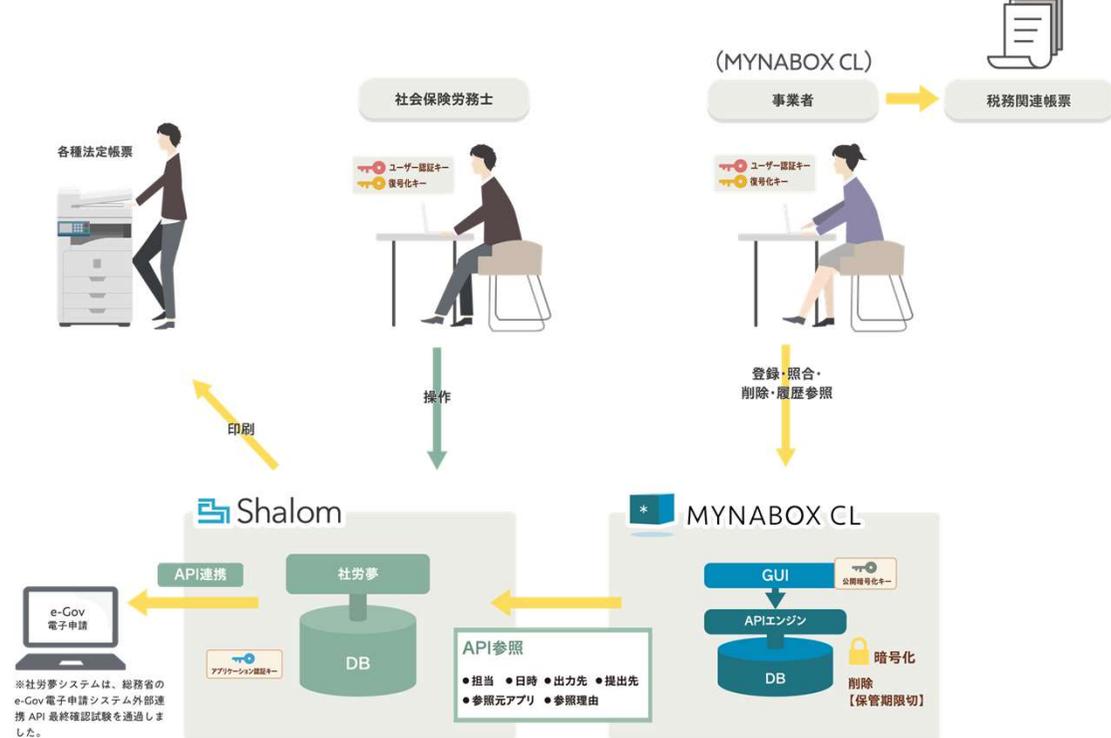
## \* MYNABOX

社労夢と連携してご利用頂けるマイナンバー管理システム  
各種手続きに連動し、履歴などを残すことができます。

## \* MYNABOXのしくみ



## \* MYNABOX CLのしくみ



## ネットde顧問

社労夢と連携してご利用頂けるWEBアプリケーション  
社労夢に登録しているマスタ情報を連携してご利用頂けます。

誤送信が心配

正しい情報で処理ができる。



顧問先企業



社会保険労務士

勤怠情報連携で一気に給与計算

いつでも見える!  
(スマートフォン閲覧可能)

### ネットde就業

従業員の勤怠情報をリアルタイムで把握可能!  
(スマートフォン打刻、閲覧可能)



打刻

### ネットde賃金

社労士事務所と同じ給与計算システムを共用し、給与計算の工数削減が可能。



### ネットde明細

給与明細のペーパーレス化&省力化を一挙に実現!



### ネットde受付

社労士事務所へWEB上で業務依頼が可能。



社員間の情報共有

### ネットde台帳

社労士事務所で管理する従業員情報が24時間365日閲覧可能!



### ネットde規則

就業規則を従業員にWEB開示し、安全に管理。従業員はいつでも閲覧可能に。



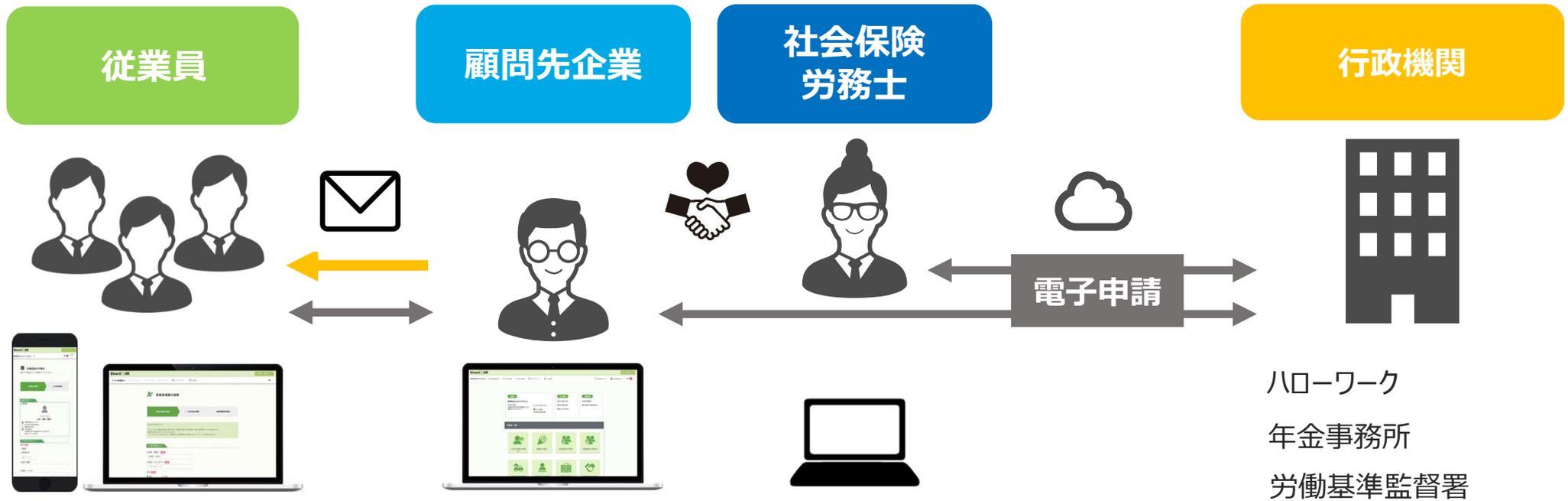
### ネットdeスケジュール

業務連絡や社内行事・個人のスケジュールを管理。



## Direct HR

入社から出産・退職を含む従業員から会社への申請処理を一元的にクラウドで管理  
従業員はスマホやパソコンから申請可能、申請されたデータから電子申請まで行えます。



- 入社・退職 扶養追加・削除 住所・氏名変更 転勤 雇用契約 高齢給付 産休取得・終了 育休取得・終了 介護給付
- 報酬月額変更 月額算定基礎 被保険者賞与支払 区分変更 個人番号登録・変更 年末調整 給与明細



## eNEN

申告の入力を軽減&進捗管理システム機能で年末調整業務をトータルサポート

### 1 業務が理解しやすくなる！

「いつ」「何を」「どのように」やるか画面がナビゲーション



### 2 登録済み情報は初期表示！

- ✓ 重複入力のないフォームを初期表示
- ✓ 控除額はシステムが自動計算
- ✓ 前年申告情報を初期表示

### 3 最後の提出負担を軽減！

- ✓ ミスはシステムがチェック
- ✓ 提出すべきものをシステムがご案内

### 権限設定で管理強化

大企業やシェアード会社の業務をサポート！

複数担当者での作業環境を3の要素（会社、部門、担当者）に分類。



### 進捗管理で効率化

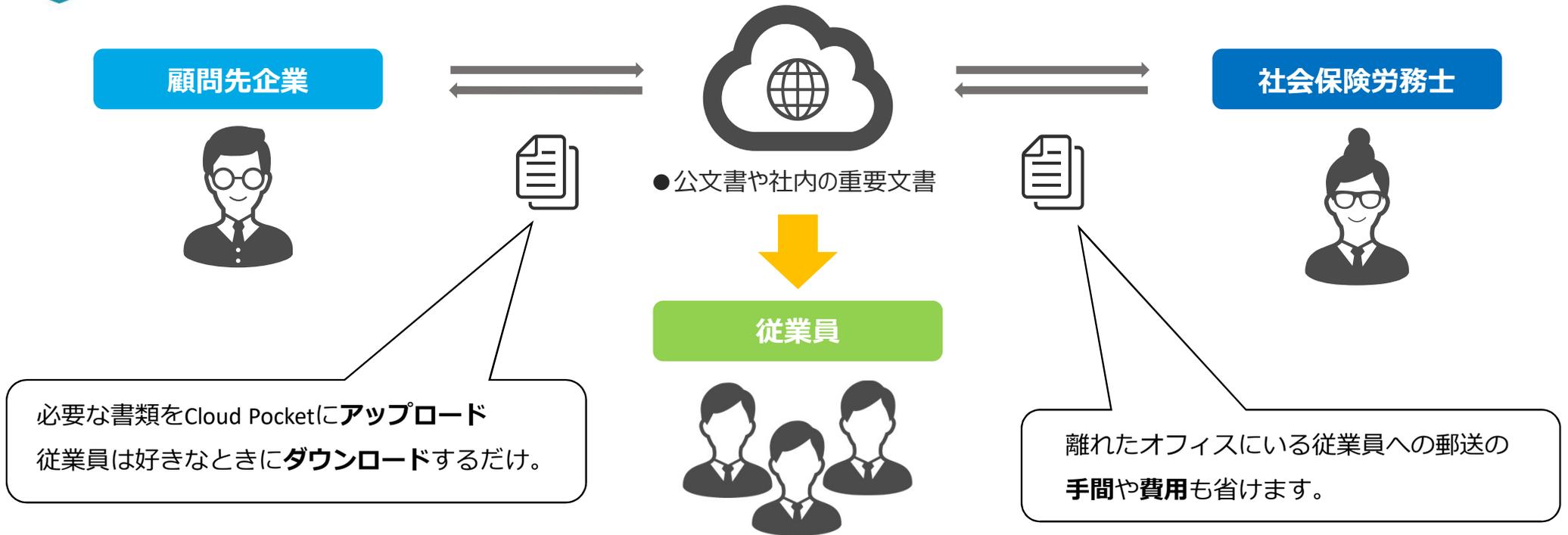
ボトルネックが分かり、期日厳守を実現！

プロセスごとに分けられた業務から、全体の進捗をシステムで管理！

状況	件数
未申告	680
申告済	9
確認済	4



公文書の配付や受取を手軽に安全に行えます。退職票や受給資格確認通知書、労災通知書などの公文書や社内の重要文書を渡す手間を省けます。



✓ 高セキュリティの個人フォルダー

✓ 郵送や手渡しの工数大幅削減

✓ 社労士事務所からのアップロードも可能



## Business Net CuBe

業務デザイン+パターンメイド開発  
まるで注文住宅をたてるように繊細に柔軟にシステムを設計

日本の**大企業**の**50万人**が利用中！ 人事・総務の**業務改善・IT化**パートナー

### 人財 CuBe

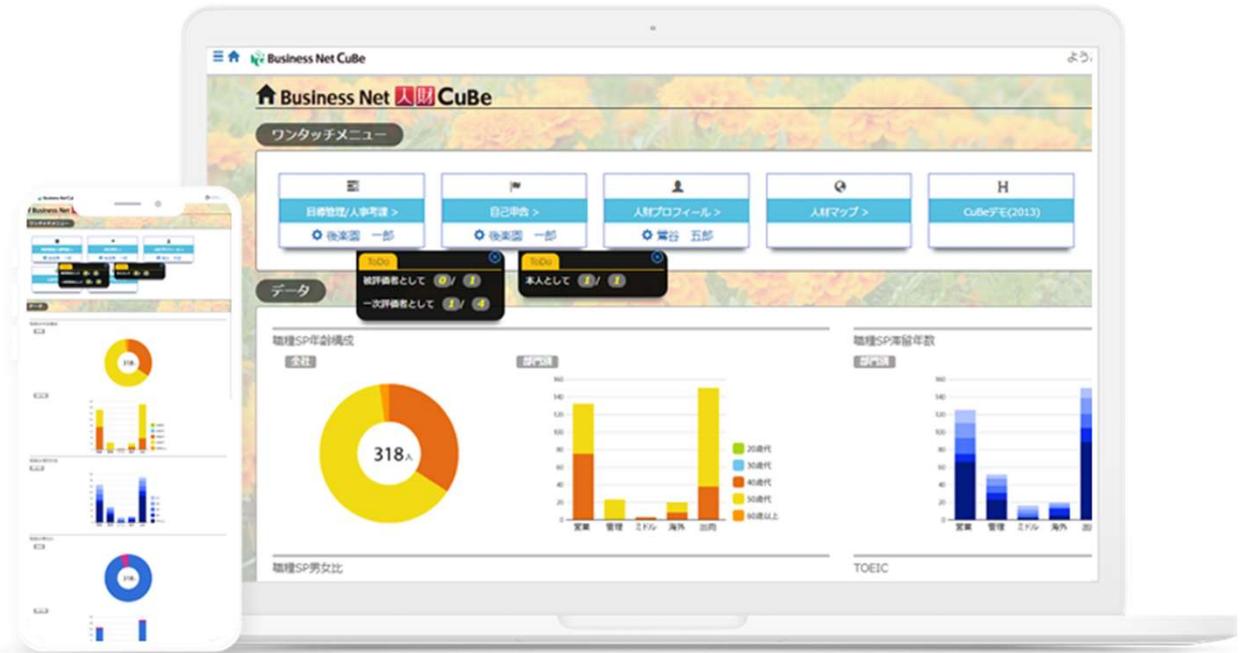
人事評価システムを中心に自己申告や人財プロフィールなど人財育成に必要な機能を網羅した製品

### 就業 CuBe

勤怠管理や給与・明細照会など社員全員が使う必要な機能を網羅した製品

### 精算 CuBe

取引先への支払いや、社員立替経費精算など内部統制を推進していくうえで必要な機能を網羅した製品





大企業50万人を支えた人事評価システムをクラウドサービス化。  
3つの業務を連携し、本人とのコミュニケーションを深め、現場主導の人材育成をお手伝いします。

## 大企業で30年使われてきたノウハウを凝縮した現場で日々使える、最新の評価・育成ツール

### 1 実業務の遂行評価を通し、成長を促す

#### 目標管理・人事考課

- 経営側の意思をもっと社員に周知したい
- 社員が積極的に取り組みたくなる目標管理にしたい
- 目標管理を会社業績向上に結び付けたい

### 2 観点の異なる情報を関係者で共有し、日常的な成長を促す

#### 人財プロフィール照会

- 部下がどんな人かタイムリーに知りたい
- 人事データを一元管理し活用したい
- 社員のキャリアアップを応援する仕組みが欲しい
- 社員と人事部を直接つなぐ窓口が欲しい

### 3 将来のキャリアを考え本人希望を持って成長を促す

#### 自己申告・キャリアプラン

- 今の自分の立ち位置と将来になりたい姿を考えたい



